

# 令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	栃木県
市区町村名	小山市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の種類1	課題の種類2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	
小山市	②学校と地域の課題	青少年の健全育成	地域社会における人と人とのつながりの希薄化による家庭環境の変化などが、青少年の生きづらさを生み、社会的自立を果たせない青少年が増加している。	家庭、学校、地域社会及び関係機関や団体が連携・協働して、学びの教室や放課後子ども教室を実施することで、青少年を守り育むあたたかな環境づくりに取り組み、人と人とのつながりを育む。	生きる力にあふれ、未来を描くことのできる健全な青少年の育成に携わる人が増加し、青少年の健全育成につながる。	学びの教室や放課後子ども教室に携わる地域住民(大人)の増加数	66	名	95	87	2	【人数内訳】学びの教室:32人、放課後子ども教室:55人 放課後子ども教室については4校中、3校が令和2年度から令和4年度まで新型コロナウイルスの影響で中止になっており、令和5年度から3年ぶりの再開となった。プランクがあり、ノウハウを引き継いでいくことが課題である。両事業とも令和5年度の活動を踏まえて、次年度は目標値を超えられるよう、HPや広報等で周知を図り地域力を高めていきたい。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。